

中運交企第163号
令和7年3月27日

田原市地域公共交通会議
会長 鈴木 亨 殿

中部運輸局長
(公印省略)

令和5・6年度地域公共交通確保維持改善事業の二次評価について(通知)

日頃より国土交通行政にご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、先般報告された標記事業にかかる一次評価について、これを基に二次評価を行ったため、別紙のとおり通知します。

なお、二次評価結果は協議会等において共有するとともに、次年度以降の計画等に反映いただくようお願いいたします。

【問合せ先】
中部運輸局交通政策部 交通企画課
TEL: 052-952-8006

自治体・協議会名	田原市地域公共交通会議
評価対象事業	地域内フィーダー系統

二次評価結果

評価できる取組

- ・例年実施している「夏休み小学生50円バス」に加え「公共交通をつかったオリジナルツアーの募集」を実施するなど、東三河8市町村及び交通事業者と連携し、地域公共交通の利用促進に資する取組を継続的に行っていることを評価します。
- ・また、東三河地域MaaSの実証実験など、東三河8市町村及び交通事業者と連携して公共交通の利便性向上に向けた取組を実施していることを評価します。
- ・路線カルテによる検証を継続していること、これを地域に共有していることを確認しました。地域との協議により、地域も主体となった利用促進への意識醸成が継続的に行われていることを確認しました。
- ・コミュニティバスへのQRコード決済の導入、公共交通の利用案内等ガイドブックの作成・配布、多言語版のバスの乗り方情報の作成、乗り方教室の開催、市民まつり、エコフェスタでのブース出展やバス事業者と連携したイベントの実施等、利便性向上や利用促進に繋がる各種の取組を行っていることを確認しました。

期待する取組

- ・路線カルテによる利用状況等の検証と地域や関係者との情報共有を継続するとともに、更なる利用促進に向けた施策を積極的に展開されることを期待します。
- ・東三河交通圏内の鉄道・バスへの交通系ICカードの導入・利用可能範囲拡大に際して、関係市町村で連携した周知を行うとともに、今後はそれにより得られるデータを活用して利用状況や需要の分析を行い、更なる利用促進に繋げることを期待します。
- ・引き続き、広域の市町村及び交通事業者と連携し、公共交通の利用促進や利便性・持続性の向上に繋がる取組が継続されることを期待します。